

障がいのある人もない人も だれもが暮らしやすいまちへ

市では、全ての人が共に支え合い、自分らしくいきいきと暮らせる「やさしさあふれる共生のまち」を目指しています。その実現に向けて、障がいのある人もない人も互いに理解を深めることができるよう、様々な取り組みを実施しています。

問い合わせ

ふれあい福祉課 ☎24・8052

福祉ふれあいフェスティバル in こまつ2025

～ともに輝く未来に向かって～

と き 10月26日(日) 10時～13時

ところ こまつドーム アリーナ



詳細はこちら▲



① 障がい特性の理解促進

- ・障がい福祉事業所などによるお菓子・軽食や製作品の販売
- ・障がいの有無に関わらず一緒に楽しめるコーナー

② 交流、コミュニケーション手段の体験

- ・車いす試乗
- ・手話、要約筆記、音訳、点訳体験

③ 文化芸術活動・スポーツの振興

- ・ふれ愛ふくしアート展(展示、表彰)
- ・パラスポーツ体験、パン食い競争など

同時
開催

●第71回小松市社会福祉市民大会

社会福祉功労者表彰を行います。

問い合わせ 社会福祉協議会 ☎22・3354

●「赤十字のつどい」チャリティーバザー

収益金は義援金に活用されます。

問い合わせ 小松市赤十字奉仕団
(ふれあい福祉課) ☎24・8052

「手話に関する施策の推進に関する法律」 が施行されました。

この法律では、手話は、これを使用する人にとって日常生活、社会生活を営む上で、言語その他の重要な意思疎通のための手段であるとしています。

市では、手話の習得、使用や手話文化の保存、継承、発展、市民の理解と関心の増進のためにこれからも手話に関する施策を推進していきます。



第25回夏季デフリンピック 競技大会 東京2025が 開催されます。

大会期間：11月15日(土)～26日(水) (12日間)

デフリンピックは国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)主催で4年に1度世界的規模で開催されている聴覚障がい者のための総合スポーツ大会です。

今回は、100周年の記念すべき大会であり、夏季・冬季含めて、日本では初めての開催です。皆さんと一緒に応援しましょう。